

水戸市民憲章

わたくしたちは
いつも若く あすをめざす
伝統ゆかしい 梅の都
水戸の市民です

1.自然を愛し 美しいまちにしましょう
1.教養を深め 文化の高いまちにしましょう
1.仕事にはげみ 豊かなまちにしましょう
1.きまりを守り 住みよいまちにしましょう
1.心を合わせ 楽しいまちにしましょう



No.55 発行

住みよい浜田をつくる会
広報部

水戸市柳町2-5-8
TEL 231-2045



住みよい浜田をつくる会
会長 品川 雅夫

皆様、日頃
は「住みよい
浜田をつくる
会」に、絶大
なるご支援・ご協力を賜りま
して誠に有難うございます。
厚く御礼申し上げます。
さて、我々を取り巻く環境



子育て支援：七夕集会
手形作成シーンから

は、依然として物価高が続い
ている現状でございます。早
く質上げが追いつき、色々な
業種に浸透して、更なる経済
の活性化・安定化を期待した
いと思っております。
また、行政面では4月1日
に、町内会・自治会の活動活
性化に関する条例が制定さ
れ、その活動が開始されまし
た。そして、6月29日には、

洪水ハザード避難訓練が、全
住民を対象に実施されまし
た。これからは、高齢化対策
を含め、地区内の町内会・自
治会としての役割は、助け合
いの精神をもって色々な面で
協力し合い、その課題に取り
組んでいくことも、大事にな
って行くものと思っております。

この様な状況の中で、当会
の行事面は、4月15日に「ハ
ローばるるん館」を通じ、竹
隈市民センターでの各講座の
紹介を放送致しました。5月
10日には、総会が開催され、
今年度がスタート致しまし
た。その後、前半は7件の行
事を実施、中盤には市民運動
会を始め、13件の行事の実施
を予定し、更に後半は、合同
新年会をはじめ11件の行事を
予定しております。

最後に、当会と致しまして
は、これから全ての行事に、
皆さん方が楽しんで参加して
頂ける様な行事を引き続き企
画していきたいと思っており
ます。皆さん方も今まで通り
のご支援・ご協力の程、宜し
くお願い致します。



総務部長 菊地 則行
令和7年度総会開催

去る5月10
日の午前10時
から、竹隈市
民センターの

2階ホールに於いて、令和7
年度定期総会が開催されま
した。
参加有資格者90名の内、83
名(内42名は委任状提出)の
参加を頂き、会が進められま
した。

住みよい浜田をつくる会の
品川会長の挨拶からはじま
り、高橋市長、水住協の角田
会長のメッセージを紹介し、
ご来賓の皆様がご退席された
後で、議事に入りました。前
年度の事業報告と決算報告、
監査報告と進め、今年度の事
業計画案と予算案が上程さ
れ、全て原案通り承認されま
した。

最後に、令和6年度の浜田
地区防災事業決算報告書の報告
で、防災倉庫内の備蓄品の一
部が更新された旨の説明を
し、総会は終了しました。



新生活環境部長 藤井 妙子

部長を受け
3ヶ月が過ぎ
ました。
当初は無我
夢中でしたが、頼もしい仲間
や先輩方に助けられ、何をす
べきか見えてきた気がしま
す。花が綺麗に咲いていたら、
愛情かけての手入れに喜びを
覚えます。微力ではありますが
が皆様の協力を得て頑張りま
す。

令和6年度決算及び令和7年度予算書

●収入総額 7,137,321円 ●支出総額 3,467,716円 ●差引残高 3,669,605円

○収入の部

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 6年度決算額, 7年度予算額, 摘要. Rows include 負担金, 補助金, 委託費, etc.

○支出の部

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 6年度決算額, 7年度予算額, 摘要. Rows include 事務費, 需用費, 印刷費, etc.

但し、科目間の転用ができるものとする。

令和7年度 事業計画

Table with 3 columns: 年月日, 事業内容. Lists various events and activities from April to December.

広報部「FMばるるん」生放送出演

4月15日、竹限市民センターに於いて、品川会長、篠原竹限市民センター所長、ふれあいコーラスクラブ講師の中川さん、フラダンスクラブ長の高橋さんを招き、今回は今年度竹限市民センターの講座を紹介する事を企画し、楽しさを語って頂きました。



※生放送中、広報部員は写真・ビデオ・計時・ラジオ録音等裏方でサポートしました。

着任の挨拶

浜田小学校長 河原井 信幸



「地域とともにある学校」本校は、昨年度「コミュニティ・スクール」と地域学校協働活動の一体的

推進に係る文部科学大臣賞を受賞しました。長年にわたる実践の賜物であります。今後、地域の皆様と連携を取りながら、浜田の子供たちの「ふるさとづくり」のために、教育活動を進めてまいります。ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

着任の挨拶

竹限市民センター所長 篠原 貴行



令和7年4月より竹限市民センター所長に赴任いたしました。

社会情勢や生活環境が日々変化を遂げ、こどもスペースやクーリングシエルトターの開設など、市民センターに求められる役割も多様化していると実感しております。地域の皆様や利用者の方のニーズに、親しみやすい市民センターになれるよう職員一同努力してまいりますので、今後ともご支援をよろしくお願い致します。

専門部の活動から

6/1 お父さんソフトボール大会



優勝：酒門ソフトボールクラブ 準優勝：朝日Rising 3位：住吉オールスターズ

6月1日、見川の軟式野球場で恒例のお父さんソフトボール大会が盛大に開催されました。ホームランを打って喜ぶ人。内野フライで悔しがる人、ファインプレイで歓声を浴びる人、エラーして冷やかされる人etc。笑いの絶えない、楽しい大会になりました。大会関係者そして選手の皆様、大変お疲れ様でした。来年は参加チームが増えることを願っています。

6/29 水戸市洪水ハザード避難訓練



9：05サイレンが響き渡り避難訓練が開始された。記名された方は50名。防災に対する普段の意識を啓発し参加意識を盛り上げたい！



7/3 ママさんソフトバレーボール大会

今回から始まった男女混合ソフトバレーボール大会！！

ボールの大きさは通常の1.5倍！柔らかくて反発力が強い。

軽くて飛びやすくパスが続く。初心者でも気軽に楽しめるスポーツだと意欲的な様子が伺えた。

7/4 浜田地区 花壇コンクール審査

生活環境部と共に審査に加わった。どの花壇も植え方に工夫が見られ、見た目の可愛さや色取りの配置が感じられ、全体的に見た目の美しさが目立った。雨の降らない晴天の日が続き、水不足に悩まされながらも、栽培の努力の様子が伺われた。

浜田地区花壇コンクール審査

令和7年度 浜田地区「花壇コンクール」審査結果



優秀賞 浜田認定こども園



最優秀賞 水戸三中(市推薦)



優秀賞 白梅保育所



優良賞 すずらん保育園



努力賞 あさひ幼稚園

平成7年7月4日(金) 生活環境部



浜田小学校



のぎく保育園



真剣に評価する審査員の皆さん



七夕祭り (親子8組, 17人が参加 講師: 十万先生)
 手遊び, 絵本の読み聞かせ。今回の目玉は七夕飾りに子ども達の手や足の型を取り, 台紙に貼る作業!! 手や足に絵の具を塗って台紙に押しつければ完成。興味津々の子や泣き出す子がいて全員参加できた。お母さん達によるハンドベル七夕演奏と短冊に願いを書いて, 素敵な時を過ごしました。

7/7 子育て広場



関連団体の活動から

7/29 竹馬教室



今回は, 下市地区の歴史と文化財について市教委から講師に藤井達也氏を招き, この地に息づく人々の暮らしと点在する文化財(寺社・城と城下町)の変遷等, 興味深い内容が盛りだくさん。参加した57名の人たちを魅了するには十分な講話でした。

7/27 銭谷稲生神社の盆踊り



およそ100年の歴史を重ねる銭谷稲生神社の盆踊り。浜田の歴史と相まって夏を彩る庶民の一大イベントの一つ! 今年も見ただけでなく踊りに加わる人もたくさんいました。

8/16 備前堀の灯ろう流し



● **知って納得豆知識** ●

皆さん, 旧町名に「裡二丁目」がありますが, **なぜ「裏」ではなく「裡」が用いられているのでしょうか?**

一つは水戸は徳川御三家の一つである水戸藩の城下町であり, 地名にも格式や伝統を重んじる傾向がありました。「裏」は「表に対する裏側」, 一方「裡」は, 「内側」「奥まった場所」「親密な空間」といった柔らかく奥ゆかしい意味合いを持つところから用いられました。

※他にも「裡一〜七丁目」までありました。



編集後記

カメラを構えると、フレーム越しにいつもたくさん笑顔が！私たちが広報部は取材を通して、人と人との繋がりを感ぜながら、楽しく活動しています。今後とも、元気ある浜田地区の笑顔と活動をお届けできればと思います。取材のご協力頂いた皆様、有難うございました。

今年で25回を迎える備前堀の灯ろう流し。始めは備前堀を行き交う人たちの「灯ろう流しも趣があっていいね」の一声から始まったとの事。天候にも恵まれ16:30から小学生による「子ども灯ろう流し」18:30からは、一般の人たちの「灯ろう流し」。ここに集う人たちの思いや願いを込めて、静かに時が流れる風情ある一時でした。主催者並びに関係者の方々に感謝!!

